

NEWS RELEASE

平成20年6月11日
国土交通省中部地方整備局長島ダム管理所

1. 件名 夏季の洪水に備えた、長島ダムの放流状況
2. 概要 洪水を軽減する目的で建設されたダムは、台風などによる洪水が発生しやすい夏季（6月16日から10月15日）に備えて、洪水の一部を貯めるための場所を、冬季より多く確保しています。
- 長島ダムでは、この場所を確保するために、貯水位を低下させており、左右岸に設置している放流管から毎秒35m³程度の放流を行っています（別紙-1）。
- このため、ダム直下流にかかる吊り橋（しづき橋）付近は、放流に伴って水煙があがっており、太陽光が差し込む時には、虹も見ることができます。
- なお、この状況は、洪水を貯めるための場所が確保できる6月16日（予定）まで見ることができます。
- また、長島ダムまで、足を運べない方は、長島ダム管理所ホームページ（<http://www.cbr.mlit.go.jp/nagashima/index.html>）でも見ることができます。



2. 資料 別紙-1 夏季の洪水に備えた、水位の低下について
3. 解禁 指定なし、現地取材は自由
貯水面の取材、写真データ等についてはお問い合わせください。
4. 配布先 島田記者クラブ、県政記者クラブ
5. 問い合わせ先 国土交通省中部地方整備局長島ダム管理所
管理所長 菊井 幹男
管理係長 杉澤 文仁 電話0547(59)1021

別紙 - 1 夏季の洪水に備えた、水位の低下について

